

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	入所し、御本人にとっての生きがい、生きる目標がない状況の方もあって不安がある。	思いや意向から生きがいや生きる目標となるものに繋げていく。	好きな物を食べに行く、孫と遊びに行く等ご本人にとって生きがいとなる目標となるものに繋げていく。	6ヶ月
2	20	コロナ禍になり買い物や地域の祭り、認知症カフェの開催が無い、また開催されたとしても参加が出来ない。馴染みの人や場との関係継続を行なう工夫が必要。	馴染みの人や場所、雰囲気だけでも感じ繋がりを持って頂ける様支援する。	社会情勢によるが、地域行事が開催される様になった場合は積極的に参加する。家族の写真や手紙のやりとり、オンラインでの通話を継続し会話を繋げていく。南部箕蚊屋広域連合相談員の来荘で地域・近所の情報もやり取り出来たらと考える。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。